



# お使いのコンピュータの HDD のフォーマットやパーティション情報 を変更する前に、必ずお読みください！

**重要**  本コンピュータが使用している、ドライバー・アプリケーションは、ハードディスク上の D パーティションに格納されております。必ず、ドライバとアプリケーションのリカバリディスクを、フォーマット実行する前やパーティション情報を変更する前に、作成してください。

ドライバ/アプリケーションリカバリディスクセットを作成する数に制限はありません。

- 1 ブランクディスクを用意します。コンピュータに搭載されている記録可能ドライブによっては CD-R ディスク、DVD-R ディスク、または DVD+R ディスクのいずれかが必要となります。

**重要**  CD に記録するときは、記録先の CD が CD-RW ディスクではなく、CD-R ディスクであることを確認してください。DVD に記録する場合は、DVD-RW ディスクか DVD+RWではなく、DVD-R ディスクまたは DVD+R ディスクを使用してください。

- 2 [スタート]、[すべてのプログラム]、[System Recovery] の順にクリックしてから [Create My Drivers-Applications CD] をクリックします。「Burn ISO」（直接リカバリディスクを作成）したいのか、「Create ISO」（ISO 形式のファイルをドライブにコピー）したいのか尋ねるメッセージが表示されます。

「Burn ISO」をクリックしてください。



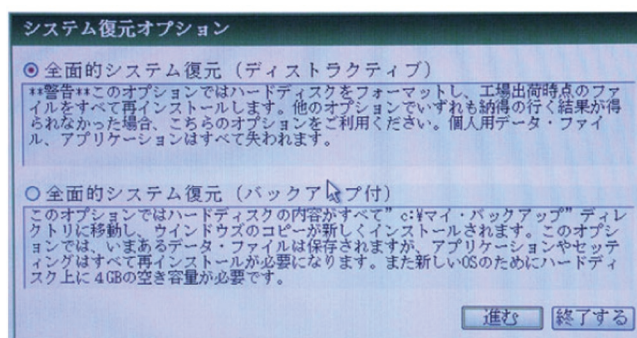
\* 「Create ISO」は、ISO 形式のファイルをハードディスク上に作成しますので、その後 CD/DVD の書き込みソフトで Applications and Drivers ディスクを作成することが、可能となります。

- 3 このアプリケーションとドライバー CD/DVD は、お客様が、本体添付の「システム復元 CD/DVD」から復元を実行した後に必要となりますので、大切に保管をしておいてください。


# システムを復元する方法（ハードディスクリカバリー）

## ハードドライブから復元する手順：

- 1 Windows が起動する前、3 秒以内に F11 キーを押してください。システムリカバリプログラムが起動します。
- 2 システムリカバリオプションをクリックします。




■ 全面的システム復元（ディストラクティブ）は、ハードドライブをリフォーマットし、システムソフトウェアをコンピュータの購入時と同じ状態に復元します。この処理を実行すると、データファイルは削除されます。

**重要**  [全面的システム復元] オプションを使用すると、ハードドライブに含まれるファイルはすべて削除されます。したがってこの処理を開始する前にすべての個人データファイルのバックアップをとっておく必要があります。

■ 全面的システム復元（バックアップ付）は、ハードドライブのコンテンツを C: ¥MyBackup フォルダに移動し、Windows XP を新しくインストールします。このオプションにより、既存のデータファイルは保存されますが、すべてのプログラムをインストールし直すほか、それぞれのシステムオプションも設定し直す必要があります。この復元オプションを使用する場合、4 GB のハードドライブ容量を必要とします。

- 3 「進む」をクリックします。[System Restore - Format and Recover] ダイアログボックスが開きます。

**重要**  1 回目の復元時には、添付の「システム復元 CD/DVD」メディアが必要となります。ダイアログボックスの指示に従って、「システム復元 CD/DVD」メディアを挿入してください。この「システム復元 CD/DVD」メディアは大切に保管しておいてください。

- 4 「はい」をクリックします。ファイルリカバリが終了すると、「システム復旧」ダイアログボックスが開きます。
- 5 [Restart] をクリックします。コンピュータが再起動し、Windows がセットアップとインストールのプロセスを完了します。